

月刊

GPP



Vol.72

令和3年11月号

株式会社
グロースパートナーズ

イノベーションって何だろう……

10月号は飛ばしてしまいました。すみません。

そうこうしているうちに選挙が終わり、大方の予想に反して自公政権圧勝となった。

いわく付きの現役幹事長の敗北も含めて、結果的に岸田首相にとっては最高の結果となったのではないかと。また、直後にCOP26に出席したのも、気運が向いて来ていると思わせるに十分な巡り合わせだ。願わくば、英語でスピーチして貰いたかったが・・・岸田首相は更なる財政出動を匂わせているが、コロナ対策に加えて、「成長と分配」を意識した環境系ビジネスへの補助金・助成金にも積極的になると想像している。

現在、グリーンイノベーション基金事業として、脱炭素社会の実現に向けて10年合計2兆円の資金支援事業がNEDOで展開されている。事務局を務めているRRCSでもコンソーシアムを形成して応募する予定だ。“イノベーション”という単語を辞書で引いてみた。

「革新」「一新」「技術革新」「大きな変化」「新しい活用法」といった言葉が並び、「これまでの常識が変わるほど社会を大きく動かす技術革新や、新たな概念を指す言葉」という説明が添えられていた。

要すれば「これまでの常識では計り知れないことがイノベーションだから、現時点では評価不可能」ということだ。つまり、やってみなければ分からない。やってみなければ分からないから、そりゃ失敗することだってあるわけだ、と言うよりむしろ失敗の方が多いと言ってもおかしくない。そして、人は失敗からしか学ぶことが出来ない生き物だと思っている私としては、是非、おおらかに、そして熱意ある応募をサポートして貰いたいと願っている。

応募締め切りは今年29日、採択の可否発表は来年1月末でプロジェクトは来年3月から最長10年間。どれほどのイノベーションが起きるであろうかと、楽しみである。

勿論、我々の応募はイノベーションの塊であるわけだが……

藤井 成厚

技術提案にセルドロン



セルドロンの残コン処理は、NETISに登録してあります。
残コン用途の技術はほとんどありませんが、セルドロンなら
数千円で提案可能です。
必然的に余ってしまう生コンをセルドロンで改質することで、
点数を加算される可能性がありますので、ぜひお試しください。

NETIS 登録番号KT-200036-A

「瞬間吸水材セルドロン」を用いた 生コンクリート処理工法

■セルドロンを用いた生コンクリート処理工法について

NETIS 新技術情報提供システム
NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM

瞬間吸水材セルドロンによる粒状化工程



①コンクリート品質確認



②セルドロン投入
20kg/m³



③高速回転(2分)
粒状化



山積

④排出



⑤洗浄



⑥次バッチ積込み

セルドロンによる残コン処理の省人化

セルドロンに関する疑問質問は営業 土井まで



03-4405-2642

発行：株式会社グロースパートナーズ